

2026.2.1



山武市
SAMMU



議会だより

No. 79



児童生徒と同じように
配膳・片づけも体験しました
(令和7年11月28日)

今月の
表紙

学校給食試食会

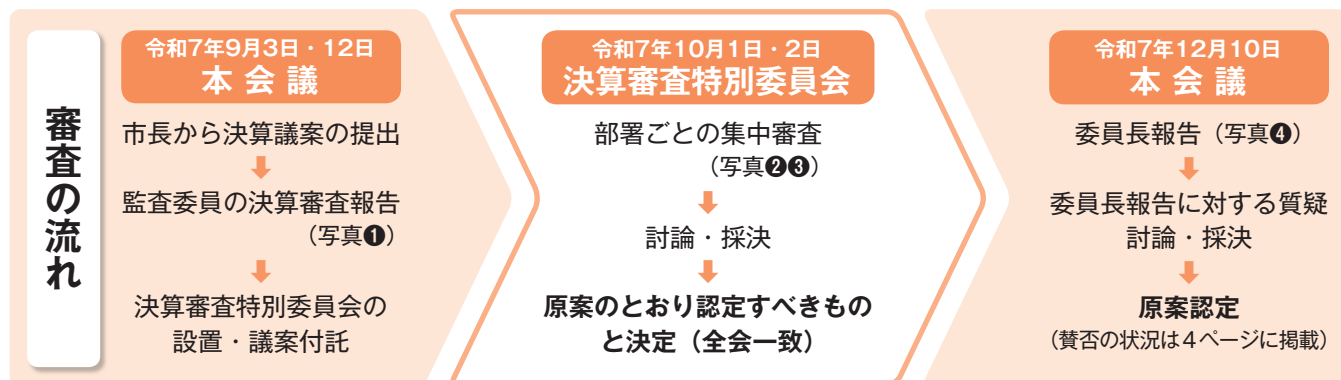
- 決算審査特別委員会審査報告 P 2～4
- 審議結果一覧（第4回定例会） P 5
- 委員会審査報告 P 6～7
- 一般質問（第4回定例会） P 8～14
- 山武市議会活動レポート P 14～15
- 議会だより読者アンケート P 16



山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

令和6年度 歳入歳出決算を認定

市長から提出された各会計決算議案について、決算審査特別委員会を設置し、予算が効率的かつ適正に執行されているかなどの審査を行いました。



令和6年度決算の概要

会計名【議案番号】			決算額		差引額
一般会計【第13号】			歳入 歳出	270億6011万円 254億3131万円	16億2880万円
特別会計	国民健康保険【第14号】	事業勘定	歳入 歳出	62億9168万円 62億6647万円	2521万円
		直営診療施設勘定	歳入 歳出	7718万円 7132万円	586万円
	後期高齢者医療【第15号】		歳入 歳出	7億5769万円 7億3740万円	2029万円
	介護保険【第16号】		歳入 歳出	52億4441万円 51億5060万円	9381万円
	地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理【第17号】		歳入 歳出	74億8314万円 74億8314万円	0円
	公営企業会計	水道事業【第18号】		収益の収入 収益の支出 資本の収入 資本の支出	3億4969万円 3億2649万円 1271万円 2億3848万円
農業集落排水事業【第19号】		収益の収入 収益の支出 資本の収入 資本の支出	3億4149万円 3億3928万円 1億7134万円 1億8023万円		



決算の要旨は、広報さんむ2月号(14~15ページ)をご覧ください。



▲広報さんむ

決算審査特別委員会

審査報告



決算審査特別委員会委員

委員長	北田 守
副委員長	玉置 美津恵
委員	市川 陽子
	小山 和典
	杉山 清
	鈴木 健太郎
	渡邊 健一

市の財政状況（財政調整基金）

Q 令和6年度においても財政調整基金から約11億円の繰入れがされており、基金からの繰入れによる予算編成が近年常態化しているが、市の見解は。

A 少子高齢化の進行や物価変動の影響により、特に物件費や扶助費が想定を上回る支出額となっており、その財源不足を補うため、多額の財政調整基金の繰入れを行わざるを得ない状況となっています。

しかし、このままでは財政調整基金が枯渇するおそれもあるため、歳出の見直しのほか、行財政改革の取り組みをより一層推進していかなければならないと認識しています。

バイオマス棟運営事業（農林水産業費）

Q 約382万円の予算が執行されているが、その事業内容に対する費用対効果は。

A バイオマス体験棟は、サンブスギの箸づくり体験など木質バイオマス事業に関する情報発信拠点として、平成22年10月から開設しており、その施設運営を民間業者に委託するための予算を計上しています。

施設利用者は、ピークの5800人（平成27年度）から2700人（令和6年度）と減少している状況であり、施設の有効活用を図るため、運営方法等の見直しを検討しているところです。

成東駅南口線整備促進事業（土木費）

Q 予算額に対して執行率20・23%の予算執行に留まった理由は。また、今後のスケジュールは。

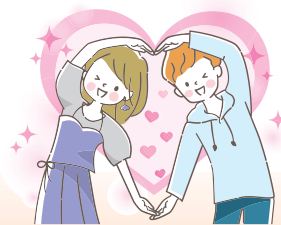
A 当該事業では、成東駅南口線道路の整備にあたり、事業主体である千葉県へ納付する市負担金を予算計上しており、その負担額は事業の進捗に沿ってその都度、千葉県と協議のうえ予算を補正しているところですが、年度末に事業進捗の遅延に伴う負担金の減額が決定したため、未執行予算が生じたものです。

現在は、令和11年3月までの事業完了を目指し、未整備区間の用地交渉を進めていると、千葉県より聞いています。

結婚応援事業（総務費）

Q 事業内容および成果は。

A 結婚応援イベント「恋するさんむ」を1回開催し、男性11人、女性12人の計23人の方に参加していただきました。結婚までに結びついた人数は把握していませんが、開催から2か月後に実施したアンケートでは、一組のカップルが交際に至ったという回答を得ています。



行旅病人等取扱事業（民生費）

Q 取扱件数およびその費用負担は。

A 当該事業では、身元不明で亡くなった方の葬儀手続きや身元が判明するまでの遺骨を保管する業務を行っており、それらの費用は暫定的に市が負担しますが、その後、身元が判明した際にはその相続人等に請求を行います。身元が判明しない、または相続人不存在等の場合には、関係法令に基づき、県へ請求することとなるため、実質、市の財政負担は生じない仕組みとなっています。

令和6年度の取扱件数は15件あり、そのうち身元が判明し、費用請求を行うことができた件数は9件で、残る6件は現在調査中です。

防災用備蓄物資整備事業

(消防費)

Q 消耗品費として約321万円が予算執行されているが、備蓄品として購入する食糧や水などは長期保存が可能である中、毎年、ほぼ同額の予算が計上されている理由は。

A 令和6年度に購入した主な食糧品は、アルファ米3700食、缶詰のパン1248食、500mlの保存水7200本、ベビーフード240食、液体ミルク408本等です。

そのほか、非常用簡易トイレ便座100台、簡易トイレ用の TENT 45張り等も購入しています。

備蓄品の入替えにあたっては、市内の指定一般避難所および避難場所27施設を5グループに分け、グループごとに備蓄品の消費期限を揃えることで、それぞれ5年ごとに順次更新をしているため、毎年の予算計上となっています。



防災備蓄品

地域人材活用教育支援プラットフォーム形成事業(教育費)

Q 当該事業で実施する学校支援によって、児童生徒および教員にどのような効果が表れているのか。

A 個別なサポートを要する児童生徒や外国籍の児童生徒への対応など、各学校からの要請により、さまざまな支援を行っており、支援を受けた外国籍生徒が高校進学を実現することができたという事例もあります。

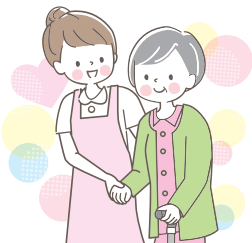
また、この支援により教員の業務内容が精選され、働き方改革にも寄与しているところです。



介護保険特別会計決算

Q 決算収支額は約9381万円の黒字となっているが、国庫支出金・県支出金および支払基金交付金として交付されたものに対しては、今後、保険給付額に応じた清算が行われるのか。

A 毎年、事業実施の翌年度に実績報告を行い、余剰が生じた場合には、返還金としてそれぞれ清算をしています。



令和6年度 各会計決算議案の審議結果

令和7年第4回定例会の最終日(12月10日)、決算審査特別委員会委員長からの審査報告の後、質疑・討論を経て、採決が行われた結果、それぞれ原案のとおり認定されました。



議案	認定	新正会	誠和会	公明党	知新	SAMMU	日本共産党
議案第13号	令和6年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和6年度山武市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和6年度山武市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和6年度山武市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和6年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和6年度山武市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和6年度山武市農業集落排水事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○

【○】賛成・【×】反対・【-】石川議長は採決に加わりません

令和7年第4回定例会 審議結果一覧

第4回定例会が、11月19日から12月10日まで22日間の会期で開かれました。
市長から諮問2件、議案15件および報告3件の提出があり、採決の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

令和7年第4回定例会			審議結果一覧																	会派等	新 政 会				誠 和 会				公 明 党		知 新 SAMU		日本共産党					
																				議員名	渡邊 聰	小川 善郎	北田 守	櫻田 基介	杉山 清	鈴木健太郎	萩原 善和	石川 和久	小山 和典	渡邊 健一	今川 和弘	深沢 誠	市川 陽子	長谷部 竜作	池田 久和	小川 一馬	玉置 美津恵	並木 幹男
諮問 第1号	適任と 認める	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 伊藤 範子 氏（上横地／再任）																	適任と認める																			
諮問 第2号	適任と 認める	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 内田 昌臣 氏（姫島／新任）																	適任と認める																			
議案 第1号	可決	山武市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 市議会議員の期末手当について、一般職職員の期末・勤勉手当の年間支給月数の改定と合わせるため、条例の一部を改正するもの																	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第2号	可決	山武市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について 市長・副市長・教育長の期末手当について、一般職職員の期末・勤勉手当の年間支給月数の改定と合わせるため、また、市長・副市長を通勤手当の支給対象とするよう条例の一部を改正するもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第3号	可決	山武市職員の給与に関する条例及び山武市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 令和7年度の人事院勧告および千葉県人事委員会勧告に鑑み、一般職職員の給料月額の上上げ等について、関係条例の一部を改正するもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第4号	可決	公の施設に係る指定管理者の指定について（山武市成東学童クラブ） 地方自治法に規定する公の施設の指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第5号	可決	公の施設に係る指定管理者の指定について（山武市松尾地域学童クラブ） 地方自治法に規定する公の施設の指定管理者を指定することについて、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第6号	可決	財産の取得の変更にについて 児童生徒が使用する学習者用端末のソフトウェアライセンス期間の変更に伴い、取得価格を変更することについて、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第7号	可決	新市建設計画の変更について 計画期間の延長のほか、主要指標の見通しの数値の変更など所要の変更を行うため、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第8号	可決	東金市外三市町清掃組合からの脱退について 令和10年3月31日をもって東金市外三市町清掃組合から脱退することについて、脱退する日の2年前までに他のすべての構成団体に書面で予告の通知をするにあたり、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第9号	可決	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について 九十九里地域水道企業団ほか2団体が令和8年3月31日をもって解散すること、共同処理する職員採用試験の合同実施に関する事務を廃止すること等、関係規約の改正について関係地方公共団体と協議するにあたり、議会の議決を求めるもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第10号	可決	令和7年度山武市一般会計補正予算（第4号） 既定の歳入歳出予算額に5億2966万7000円を追加し、歳入歳出予算総額を272億8836万5000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第11号	可決	令和7年度山武市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 事業勘定は既定の歳入歳出予算額に1936万1000円を追加し、歳入歳出予算総額を62億9136万1000円に、直営診療施設勘定は既定の歳入歳出予算額から101万6000円を減額し、歳入歳出予算総額を7818万2000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第12号	可決	令和7年度山武市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 既定の歳入歳出予算額に243万1000円を追加し、歳入歳出予算総額を7億7893万1000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第13号	可決	令和7年度山武市介護保険特別会計補正予算（第2号） 既定の歳入歳出予算額に769万1000円を追加し、歳入歳出予算総額を53億8984万8000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第14号	可決	令和7年度山武市水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出は既決予算額から491万7000円を減額し、予算総額を3億4902万4000円に、資本的支出は既決予算額から157万4000円を減額し、予算総額を2億7819万1000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第15号	可決	令和7年度山武市農業集落排水事業会計補正予算（第2号） 収益的収入は既決予算額に463万1000円を追加し、予算総額を3億4516万2000円に、収益的支出は既決予算額に336万3000円を追加し、予算総額を3億4389万4000円にするもの																	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告 第1号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）																	報告のみ（採決なし）																			
報告 第2号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）																																				
報告 第3号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）																																				

【○】賛成・【×】反対・【－】石川議長は採決に加わりません

委員会の審査報告



各常任委員会では、付託された議案等をそれぞれ審査しました。
審査結果および審査概要は次のとおりです。※議案名は5ページを参照してください。

総務建設常任委員会

可決すべきもの » 議案第1号、議案第2号、議案第3号
議案第7号、議案第8号、議案第9号
議案第10号、議案第14号、議案第15号

議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算
(歳出2款・本庁舎整備事業)

Q 現在稼働中の本庁舎浄化槽に対し、臭突管および臭突ファン(浄化槽内部の臭気排出設備)を設置する工事費等の追加計上との説明があったが、三方が建物に囲まれている場所への浄化槽移設を検討する段階で設計に含められなかったのか。

また、次年度の当初予算ではなく、補正予算として計上する理由は。

A 設備の性質上、臭気の発生は予見していましたが、許容範囲のものと見込んで設計し、当該浄化槽の新設工事は令和7年3月に完了しました。その後、供用を開始したところ、特に夏場において、想定よりも強い臭気の発生が確認されたため、当該改修工事を計画したものです。

なお、工期は概ね4か月を予定しており、令和8年の夏到来前までの解消を目指すため、補正予算での計上および繰越明許費の補正をお願いするものです。

議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算
(歳出8款・防災施設維持管理事業)

Q 木戸津波避難タワーへの避難者の熱中症対策として購入予定の日よけ用タープの仕様は。

A 当該施設は海岸に近い場所であることから、強風時にも張りが維持されやすい三角状のタープ2枚一組を2セット購入予定です。悪天候時にも使用可能で、かつ、耐久性に優れた素材のものを購入する計画としており、100名程度の収容が可能と見込んでいます。

議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算
(歳出5款・有害鳥獣駆除及び保護管理事業)

Q 狩猟免許取得補助金への申請件数が、当初の想定を超えることが見込まれるため予算の追加計上との説明がありましたが、その見込み件数は。

A 現在、農業者が自ら行う鳥獣対策の取り組みが山武地域において活発化しており、その一つとして「わな猟免許の取得」を目指しているところです。

市では、当該免許取得に要する費用の一部を助成しており、申請見込みである20人分の増額補正をお願いするものです。



議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算
(歳出8款・消防施設維持管理事業)

Q 約2,495万円を追加計上する補正の内容は。

A 富口地区の既存の防火水槽について、令和6年度に当該土地所有者から撤去の依頼があり、地元地区と協議を続けていたところ、令和7年度に新たな土地提供者から申し出をいただいたため、整備を前倒しして進めようとするものです。

活用期限が令和7年度までとされる緊急防災・減災事業債を財源として活用できることから、補正予算による対応をお願いするものです。



文教厚生常任委員会

可決すべきもの 》 議案第4号、議案第5号、議案第6号
議案第10号、議案第11号
議案第12号、議案第13号

議案第4号

公の施設に係る指定管理者の指定について (山武市成東学童クラブ)

Q 市内に11施設ある学童クラブは、すべての施設において指定管理者制度が導入されており、成東学童クラブを除く10施設は、同一民間事業者によって管理運営が行われているが、成東学童クラブのみ別の団体が指定管理者となっている理由は。

A 成東学童クラブの指定管理者を募集したところ、応募は当該事業者のみでありました。

また、指定管理者の候補者選定にあたっては、いずれの施設も、選定委員会において各選定基準に基づき評価・審査を行っており、それぞれ、候補者として最も適当であると判断した団体を選定しているところです。



成東学童クラブ

議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・さんぶの森中央会館等施設改修事業)

Q 正面入り口自動ドア一式の改修工事費として880万円の補正額は高額と考えられますが、補正理由および積算内容は。

A 経年劣化により自動ドアのサッシ枠に歪みが生じており、今後、ガラスのひび割れなど、安全性の確保が難しくなると考えられるため、その改修費用として増額補正をお願いするものです。

当該工事費用の積算においては、改修後の自動ドアの寸法が約縦3m、横4mと大型のため既製品による対応が困難であることや、サッシ枠以外の天井から基礎部分まで一式の交換が必要であること、自動ドア開閉時の防護柵を新たに設置する必要があることなどを考慮し積算した結果であると、設計業務を委託した設計会社から聞いています。

議案第10号

令和7年度山武市一般会計補正予算 (歳出9款・学校給食センター施設管理運営事業)

Q 電気使用料の大幅増額補正の理由が、令和7年9月から供用開始された新施設の一部機器の電気料を全体の電気料と誤認し、当初予算を計上したことが要因であることは理解したが、予算の不足が見込まれる4か月分(R7.12～R8.3)の電気代を1,320万円と積算した根拠は。

A 令和7年9月に使用した電気代330万円を一月分の単価として、今後、不足する期間の予算を計上しています。これは、新施設が稼働して間もないため、当該補正予算を積算するタイミングにおいては9月分のみの実績データしか持ち合わせていなかったこと、また、冬場の電気使用料の予測が困難であることから、当該補正額を見込んだものです。

Q 新施設では年間約3,000万円の電気代が見込まれるとのことだが、旧成東学校給食センターおよび旧山武学校給食センターとの比較は。

A 旧施設における年間の電気代は、成東が約500万円、山武が約550万円でした。ただし、旧施設では、電気のほかにガスや重油も使用していたため、一概に電気代のみでは比較できない状態です。

なお、給食センターの統合に伴い、運営費全体のコストは削減できています。



12月定例会 一般質問

市政を問う！

一般質問とは、議員が、市の事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を市長などに求め、市が適切な市政運営を進めているか、チェックするものです。

山武市議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができ、質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域の住民生活に密接している事項など、多岐にわたります。

なお、議会だよりの一般質問に関するページは、質問した議員が自ら原稿を作成し、掲載しています。

※今回の12月定例会の会議録は、図書館またはインターネットでご覧いただけます。（3月下旬発行予定）

議会中継へ簡単アクセス

より気軽に視聴することができるよう、一般質問の掲載ページに、録画映像が視聴できるQRコードを添付しています。



スマートフォンやタブレットでご覧ください。

p9 個人質問 新政会 渡邊 聡

- ①市長の政治姿勢について
- ②まちづくり施策について

p9 個人質問 新政会 杉山 清

- ①過疎化対策について
- ②農地保全について
- ③スポーツ・公園施設整備について
- ④拉致問題について

p10 個人質問 新政会 鈴木健太郎

- ①水道事業について
- ②市税の徴収状況について

p10 個人質問 公明党 市川 陽子

- ①ごみ処理について
- ②食品ロス削減について
- ③地域おこし協力隊制度の活用について

p11 個人質問 公明党 長谷部竜作

- ①行財政改革について

p11 個人質問 公明党 深沢 誠

- ①基金について
- ②まちづくりについて
- ③子育て支援について
- ④土木施策について
- ⑤産業振興施策について

p12 個人質問 誠和会 小山 和典

- ①農業振興について
- ②外国人居住者について
- ③公共施設について
- ④小松地先市有地残土問題について

p12 個人質問 誠和会 今川 和弘

- ①書かない窓口について
- ②学校給食センターについて
- ③ふるさと納税について

p13 個人質問 SAMMU知新 池田 久和

- ①若者の薬物乱用防止に関する対策について
- ②外国人の受け入れおよび住民への対応について

p13 個人質問 SAMMU知新 玉置美津恵

- ①公共施設について
- ②公共交通について
- ③市制施行20周年記念事業について

p14 個人質問 日本共産党 並木 幹男

- ①医療・福祉施策について
- ②住環境の整備について

※上記には「一般質問通告書」の内容を記載しています。



松下市長の政治姿勢

問 次期市長選挙に出馬しない理由と現在の心境を伺います。

答 市長 次の任期において、自身が市長という重責を勤め上げられる身体なのかを判断することが、まず重要であると考えました。

山武市をもっと前に進めたい、市民の皆さまが安心して暮らせるまちにしたいという使命感はこれまでと変わらずにあります。現状抱える体調からは、今任期をもって収めさせていただくことを決断しました。

問 市長自身は、これまでの市政運営をどのように評価しているのか伺います。

答 市長 市政運営にあたっては「すべての取り組みを人口減少対策につなげる」ことを念頭に進めてきましたが、自然減を要因とした大きな流れを抑えることはできず、非常に残念な思いです。

一方で、大きな自然災害や新型コロナウイルス感染症の蔓延などがあつた中でも、市の総合計画を着実に進め、私が選挙時に掲げた公約もおおむね実現に至ったものと認識しています。

問 子育て支援や教育・文化の充実、防災・防犯や安全対策、産業・観光振興、人口減少対策など市民に対する多くの約束のほか、小松地先市有地残土問題や山武郡市環境衛生組合の新ごみ処理施設建設等の残された課題について見解を伺います。

答 市長 現在、山積する問題や課題については、残りの期間で、できる限り対応していきたいと考えています。

問 今後、本市はどのようなことを目指していくべきか、見解を伺います。

答 市長 今後も避けられないであろう人口減少を直視し、ただ悲観するのではなく、むしろそれを前提に、どのように地域を活性化させ、持続可能なまちづくりを進めるのか、知恵を絞って有能な施策を考え、見極め、実行に移し、そして、それらを積み重ねていくことが大切であると考えます。

【その他の質問】▼ガソリン税暫定税率の廃止等による影響▼避難所施設の屋上における暑さ対策▼外国人への日本語支援対策▼太陽光パネルの設置対策▼新たな地域コミュニティの再生



空き家対策

問 空き家バンク登録物件に対する支援制度の内容を伺います。

答 都市整備課長 登録物件への居住を目的として行う改修工事に対して、最大50万円を補助します。

問 空き家が隣接地に迷惑をかけているような場合、市が行う対応策を伺います。

答 都市整備課長 現地を確認したうえで、所有者に対し適正管理を促すための通知を行います。

鳥獣害対策

問 地域による駆除活動グループが新設された場合、市が行う支援の内容を伺います。

答 産業振興部長 わな猟免許取得に要する費用の一部助成や、わなや止め刺しの道具の貸与などを行っています。

問 隣接する市町と連携した駆除活動は行われているのか伺います。

答 産業振興部長 近隣市町との捕獲数や目撃情報等の情報共有を行っています。また、市外の方にも、山武市内での捕獲活動に必要な「有害鳥獣駆除の従事者証」を発行し、活動できる体制づくりに取り組んでいます。

スポーツ・公園施設整備

問 日向の森野球場施設内の汲み取り式トイレの改修予定を伺います。

答 教育部長 具体的な予定はありませんが、簡易水洗トイレなどの部分的な改修が可能か検討していきます。

問 閉鎖中のさんぶの森公園バーベキューピットの再開見込みについて伺います。

答 教育部長 施設の老朽化や維持管理費用などを総合的に勘案し、令和3年4月から廃止しています。今後は、官民連携の可能性を調査・研究し、公園全体の魅力が向上する方法を模索していきます。

拉致問題

問 北朝鮮人権侵害問題啓発週間における市の取組状況を伺います。

答 総合政策部長 啓発ポスターを庁舎内に掲示し、広報さんむにも記事を掲載しているほか、図書館では拉致問題に関するDVDアニメ「めぐみ」を所蔵し、市民へ貸出ししています。

【その他の質問】▼移住定住施策ほか

個人質問



新政会 鈴木 健太郎 議員

水道事業について

問 旧山武町地域を対象とした本市の水道事業の特徴や特色を伺います。

答 水道課長 古くから「山武の名水」と称された清澄な地下水を水源として確保し、地域へ持続的かつ安定的に供給できる基盤を維持しています。また、地方公営企業として独立採算制のもと、一般会計とは明確に区分した財務処理を行っており、経営状況はおおむね黒字基調で推移しています。

問 本事業が果たす役割や強みを伺います。

答 水道課長 豊かな深層地下水が水源であるため、水質が安定し、季節や天候の影響を受けにくいことが挙げられます。また、自家発電設備を有する浄水場と耐震性能に優れた水道管網により、災害時の断水リスクを最小限に抑える仕組みが整備されています。

問 令和7年1月に埼玉県八潮市内において、下水道管の破損に伴う道

路陥没事故が発生し、1名の尊い命が失われました。上水道と下水道の違いはありますが、地中に埋設される水道管に対するリスク管理について、市の見解を伺います。

答 水道課長 当該事故は、下水道管の腐食劣化により空洞が形成されたことが要因とされており、上下水道施設の健全性確保の重要性を再認識したところです。

本市水道管については、材質区分や埋設環境、経年劣化の状況等を踏まえ、計画的に更新や耐震化を進めており、現時点で重大な支障が生じる可能性は低いと考えます。

問 令和7年11月の新聞紙上において、「上下水道事業広域化へ」という記事が掲載されていましたが、市の見解を伺います。

答 水道課長 本件にかかる報道については、国が将来の人口減少や施設の老朽化を踏まえ、水道事業の広域連携の推進を示したものと認識しています。

本市が参画する九十九里地域末端給水事業体においても、引き続き関係機関との協議を重ねており、最終的な方向性は未定ですが、地域全体の最適化に向けて検討しています。

【その他の質問】▼市税の徴収体制・方法・実績および今後の課題



公明党 市川 陽子 議員

ごみ処理について

問 成東地域・東金市外三市町清掃組合と山武・松尾・蓮沼地域（山武郡市環境衛生組合）の、ごみの分別方法および有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光灯、リチウム蓄電池等）の回収方法の違いを伺います。

答 建設環境部長 成東地域は、6種類のごみ袋（①可燃ごみ②カン類③ビン類④ペットボトル⑤金属類⑥ガラス類）を使用し、それぞれ分別することとなっています。有害ごみは区・自治会単位で年3回の収集ならびに市役所本庁舎入り口で常時収集しています。

一方、山武・松尾・蓮沼地域は、4種類のごみ袋（①可燃ごみ②資源ごみ③不燃ごみ④有害ごみ）を使用し、14の分別となっています。有害ごみは指定ごみ袋を使用し、月2回の収集を行っています。

問 ごみ収集方法等の一本化に伴う課題を伺います。

答 建設環境部長 成東地域の山武郡市環境衛生組合への編入に伴い、収集方法やごみ集積場設置場所の見直しが課題となります。

なお、これまでに区・自治会に対するアンケート実施のほか、関係機関との調整を行っており、移行に伴う混乱が生じないように取り組んでいます。

食品ロス削減のさらなる推進

問 食品ロス削減と共生社会の構築に向け、フードバンクやフードドライブの活用は有効と考えますが、市の見解を伺います。

答 保健福祉部長 本市では、地元スーパーや飲食店から提供された在庫食品をフードバンクが受け入れ、必要とされる家庭へ配布したり、山武市社会福祉協議会が実施するフードドライブを通じて市民が持ち寄った食品を活用する取り組みが展開されています。

問 新学校給食センターでは、生ごみを減容するため「厨芥処理システム」を新たに導入されたとのことですが、その効果を伺います。

答 教育部長 給食残渣の処理については、施設統合前はそれぞれで処理業者に委託していたものが集約されたこともあり、新施設では処理にかかるコスト削減が図られています。

【その他の質問】▼地域おこし協力隊制度活用の目的と取り組みへの期待



はせべ りゅうさく
公明党 長谷部 竜作 議員

行財政改革（公共施設の利活用）

問 市内図書館の集約化に向けたスケジュールと、計画にかかるパブリックコメントを踏まえた今後の方針を伺います。

答 教育部長 令和9年度中に1館へ集約する計画案でしたが、パブリックコメントでは「性急である」や「図書館機能を補完するための具体策」を求める意見があったことから、再検討する方針です。

問 成東文化会館のぎくプラザとさんぶの森文化ホールの集約化検討について、これまでの経緯と今後の見通しを伺います。

答 教育部長 令和元年5月に社会教育委員会へ諮問し、その後「将来的な統合を検討」との答申がありました。具体的な未定となっています。

問 さんぶの森文化ホールが、成東文化会館のぎくプラザへ集約され、空き施設になると仮定した場合の利活用方針を伺います。

用方針を伺います。

答 総務部長 財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るため、公共施設等の維持管理、運営等を民間事業者と連携して行う、地域の実情に合わせた官民連携手法の導入について調査研究していきます。

問 利活用方針決定までの間、人員を配置し、図書の貸出し・返却が可能な「図書館サービスポイント」の設置を提案しますが、見解を伺います。

答 教育部長 図書館の運営経費の約8割を人件費が占めており、人員配置を要する運営の方法については慎重な検討が必要です。

問 人員の配置が可能であれば、簡易な遊具やクッションマットを備えた屋内遊戯場を設置し、猛暑や雨天時でも子ども達が安心して遊べる施設とすることができそうです。

さらに地域性を活かし、木育の観点を取り入れた遊具や木のたまごボールを導入することで、子ども達が木のぬくもりに触れながら自然や環境への理解を深める機会となり、地域資源の循環や子育て世代の定住促進にもつながると考えますが、見解を伺います。

答 教育部長 屋内遊戯場には多様な設置形態が考えられますが、市が運営する場合は、保護者の見守りを前提に、費用を抑えた維持が可能であれば、検討したいと考えます。



ふかざわ まこと
公明党 深沢 誠 議員

基金について

問 効率的かつ機動的な財政運営を実現するため、基金全体の再編や活用法の明確化が必要と考えますが、見解を伺います。

答 財政課長 各基金には目的や用途がありますが、限りある資源を有効活用する観点から、対象事業の必要性や実現の可能性を検証し、適切に活用できるよう再編を含め検討していきます。

まちづくりについて

問 外国人住民の自治会活動への参加促進について、市の見解を伺います。

答 総務部長 市全体として区や自治会への加入率が低下する中、外国人住民の地域参画には関係性の構築が大切であるため、対等な関係を築き、共に暮らせる環境づくりに努めていきます。

問 松尾地域の過疎対策としては、地域主体の活動を支える仕組みの強化や、官民協働による実証的な取組が必要と考えますが、見解を伺います。

要と考えますが、見解を伺います。

答 総合政策部長 実証的な取組事例として、松尾駅前駐車場跡地において、キッチンカー等によるイベントが開催され、にぎわいを見せていました。小規模ながら地域再生の可能性を確認しており、今後も官民連携や地域資源の活用を推進していきます。

子育て支援について

問 学童クラブの運営上の課題を伺います。

答 教育部長 ①施設の老朽化②限られたスペースでの運営③配慮が必要な児童の増加④一部の高学年児童の利用制限が問題であり、その対応が課題です。

問 待機児童解消のため、相互援助型のファミリーサポートセンター事業を導入する考えはあるか伺います。

答 保健福祉部長 事業の実施には、提供会員の確保、送迎時の交通事故防止対策など課題が多く、現在のところ導入の予定はありません。

ファミリーサポートセンター事業とは？

子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と援助を行いたい人（提供会員）が、身近な地域の中で、子育ての相互援助を行う会員制の仕組み。各自治体が主体となって運営し、支援活動には有償ボランティアの形態がとられる。相互援助の例：保育施設や習い事の送迎、買物等の外出時の預かりなど

【その他の質問】▼水路及び市道の維持管理▼農業・商工業・観光の一体的振興

個人質問



外国人居住者について

問 国は、外国人の増加に伴い、地域における多文化共生推進プランを策定および改訂しており、市においても多文化共生を推進していく必要性があると考えます。本市の直近3年の外国人人口の推移ならびに在留資格の種類別の人数・割合を伺います。

答 市民部長 各年11月1日現在の推移は、令和5年度は1788人、令和6年度は2028人、令和7年度は2333人です。

主な在留資格別として最も多いのは「技術・人文知識・国際業務」が542人(23・2%)、次に「永住者」が354人(15・2%)、「家族滞在」が345人(14・8%)、「企業内転勤」が229人(9・8%)となります。

問 日本人同様、山武市へ転入後、社会保険に加入していない方は国民健康保険に加入することとなりますが、その被保険者数を伺います。

答 市民部長 本市の国民健康保険被保険者数は12718人で、そのうち外国人の被保険者数は1364人となり、その割合は全体の10・7%を占めています。(令和7年11月1日現在)

問 茨城県常総市では「外国人が活躍できるまち常総」を掲げて多文化共生に取り組み、日本語サポート等に注力しています。このような取り組みが、本市の過疎化対策にもつながると考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 今後も外国人居住者の増加が見込まれており、地域で活躍できるような環境づくりが多文化共生社会の推進では重要です。過疎化対策には外国人人材の活用もその一つであると認識しており、多文化共生に向けた多角的なアプローチを検討していきます。

小松地先市有地残土問題

問 国も建設リサイクル法に基づき、建設副産物の再利用を推進しているところですが、現在の土砂搬出先選定の進捗状況を伺います。

答 建設環境部長 国県等の事業への土砂活用について十数件の機関と交渉していますが、まだ確定していません。今後も、小松地先・森地先市有地内の保全を継続し、周辺地域の保全等に配慮していきます。

【その他の質問】 米政策・農業用水路
▼公共施設の維持管理



書かない窓口

問 市民の利便性向上を図るため、令和6年10月に、市役所本庁舎の玄関ホールに「コンビニ交付対応行政キオスク端末」が設置され、約1年が経過しました。当該端末およびコンビニエンスストア設置の端末をあわせた自動交付機の利用状況を伺います。

答 市民部長 令和7年10月末時点における自動交付機の利用件数は7460件、窓口における当該証明書交付の利用件数は1万6672件で、全体から見た自動交付機の利用率は30・91%です。

問 利便性の高い自動交付機の利用促進は、窓口での混雑緩和のほか、職員の負担軽減にも寄与するものと考えます。自動交付機の設置および利用に関する情報の周知方法を伺います。

答 市民部長 広報さんむ、市ホームページ、安心安全メールおよび公式LINE等、多くのツールを活用し

周知を行っています。

コンビニ交付対応行政キオスク端末とは？

いわゆる証明書自動交付機。マイナンバーカードを利用することで、住民票や印鑑証明書のほか所得等に関する各種証明書を取得することができるサービス。

①申請書を書く必要がない、②待ち時間が短縮される、③市役所窓口での交付よりも低額の手数料で取得できることから、マイナンバーカードの普及に伴い、近年の利用件数は増加傾向にある。

ふるさと納税

問 ふるさとさんむ応援寄附金の直近3年の推移を伺います。

答 総合政策部長 寄附金受入額は、令和4年度が約4683万円(1388件)、令和5年度が約7447万円(3147件)、令和6年度が約3億2978万円(8408件)と年々増加しています。

問 返礼品提供事業者や関係団体、担当部局のご尽力により、山武市を広くPRできる魅力的な返礼品が着実に増えています。貴重な自主財源の確保のためにも「ふるさと納税」は特に注力すべきと考えますが、寄附金受入額の目標値を伺います。

答 総合政策部長 当面は、寄附金受入額10億円を目標に、商工会や観光協会、各種農業団体、漁業協同組合等と連携を深めながら、さらなる事業推進を図っていきます。



SAMMU知新 池田 久和 議員

若者の薬物乱用防止に関する対策

問 私は地域の奉仕団体に所属し、地域のタカラモノである青少年の育成事業として、各中学校で薬物乱用防止教室を開催しており、今年も事前に薬物乱用防止教育講師認定講座を受講しました。その際、最近では、若者層にはさまざまな危険薬物が蔓延しており、指定薬物エトミデート（通称…ゾンビたばこ）が大麻を含め増加傾向にあることを知りました。



そこで、若者たちが匿名で気軽に相談できるような、SNSを活用した窓口等の支援策はあるのか伺います。

答 保健福祉部長 県では、薬物乱用対策推進本部を設置し、薬物依存症等に関する相談窓口「千葉県こころセンター」を開設しています。

また、LINEアプリ「千葉県のち支えるSNS相談」により、薬物乱用に関する相談も含め、専門のカウンセラーが対応しています。

本市としても、薬物乱用防止や相談窓口の周知に努めていきます。

答 教育部長 市教育委員会では、市内の児童生徒に対して、相談窓口が記載された「安心ホッとカード」を配布しています。

また、中学生を対象に、SNSの相談アプリを導入運用しています。

今後は、児童生徒に貸与している1人1台端末や、保護者と学校との連絡用アプリ「さくら連絡網」を活用して、相談窓口を周知する予定です。

外国人受入れおよび住民への対応

問 広報さんむに毎号掲載されている各月の人口異動のうち、転出・死亡以外の「その他」の減少理由に該当する方が、毎月2桁の人数となつていますが、その詳細と減少には外国人も含まれているのか伺います。

答 市民部長 当該表中の減少の理由「その他」の欄では、市が実態調査を行い、職権により住民票を削除した人数と、出入国在留管理庁から在留資格取消しの通知を受けて職権により住民票を削除した外国籍の人数の合計を記載しています。



SAMMU知新 玉置 美津恵 議員

公共交通について

問 市内の基幹バスは、主に大通りを走っているため、離れた住宅地に住む高齢者の方にとっては、利用しづらいものとなっております。現在のルート設定は、十分にその機能が果たされているのか、市の見解を伺います。

答 総合政策部長 市内の主要な拠点間を連絡し、通勤通学、買い物、病院等の日常生活行動だけでなく、観光など多様な目的での移動を担っています。

経由地である市内鉄道の各駅と地域交通等を連絡することで、公共交通ネットワークとしての重要な役割を担っています。

問 基幹バスは、運転免許証を返納した高齢者にとつての移動手段になると考えます。利用者の声をどのように収集し、反映させているのか伺います。

答 総合政策部長 令和3年度には基幹バスの乗降調査を実施し、左表

のような結果となっております。

また、各公共交通利用者の実態把握のため、①基幹

バス利用者②乗

合タクシー利用

者③路線高速バ

ス利用者④成東

駅利用者へそれ

ぞれアンケート

調査を実施して

います。これら

の意見を可能な

限り実現できる

よう検討し、地域公共交通活性化協議

会で十分協議いただいたうえで、現在

の地域公共交通計画を策定しています。

問 乗合タクシー（あいのりくん

は、出発地から目的地までをドアツー

ドアで移動ができ、高齢者には大変喜

ばれています。一方で、予約が取りづ

らいこともあり、通院や買い物などの

生活に直結する移動に利用される方は

不便を感じています。ますます高齢化

が進む中、今後の対策を検討している

のか伺います。

答 総合政策部長 現在、平日は

9台、土日祝日は3台により、午前7

時から午後6時まで運行しています。

一日の予約件数は1台あたり平均11

件であるところ、予約可能件数は20件

を想定しているため、ある程度の余裕

は確保できていると考えます。

順位	バス停	乗降数
1	成東駅	8,481件
2	さんバス姫島	7,251件
3	さんむ医療センター	4,460件
4	日向駅	3,891件
5	松尾駅	3,658件

乗降数の多いバス停
(調査時の全体乗降数 77,455件)



なみき みき お 日本共産党 並木 幹男 議員

国民健康保険の減免制度

問 国民健康保険税のうち「均等割」と「平等割」については、低所得者を対象とした減額措置があります。そのほか、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、未就学児分「均等割」が5割軽減となる制度が令和4年度から開始され、さらに令和6年1月からは、出産被保険者にかかる「所得割」と「均等割」のうち産前産後期間分を減額する仕組みが新設されています。

本市の国民健康保険世帯における18歳以下の子ども的人数ならびに、仮に当該対象者分を減免とした場合の税額を伺います。

答 市民部長 令和6年度末における18歳以下の被保険者数は1043人で、これに軽減等を考慮せず、被保険者1人あたりに課税される均等割額を乗じた税額は約3525万円です。

問 子育て世帯の負担は、未就学児よりも年齢が上がるにつれて重くな

っていくと考えられます。収入のない子ども達にまで保険税を課すことは、子育て支援に逆行していると考えます。対象を未就学児に限定せず、18歳以下の高校生までに軽減対象を拡大すべきと考えますが、市長の見解を伺います。

答 市長 国民健康保険制度は、法に基づく公的医療保険制度であることから、国が責任を持って「法的軽減制度」として対応すべきであり、市独自の軽減実施は考えていません。

そのため、これまでと同様に県や全国市長会を通じて、さらなる制度拡充を国に働きかけていきたいと考えます。

問 病気等により就労困難となった場合の医療費の一部負担金減免制度について、本市における取扱いを伺います。

答 市民部長 当該制度は、災害などの特別な理由に該当したことにより、生活が著しく困難となった場合に、申請により医療費の一部負担の減額や免除を受けられる制度です。

本市においても、減免対象となる事由等を認めた場合には、一部負担金の減免を行っており、市ホームページや広報さんむを通じて制度の周知に努めているところです。

【その他の質問】▼後期高齢者医療保険制度▼市内の道路整備状況▼九十九里沖洋上風力発電事業計画

ようこそ山武市へ ～行政視察の受け入れ～

転倒骨折予防プロジェクトについて 長野県岡谷市議会

令和7年10月21日、岡谷市議会の社会委員会の委員など7名が視察に訪れ、保健福祉部高齢者支援課から、取組内容等の説明を行いました。



さんむエコノミックガーデニングの取組について 三重県名張市議会

令和7年11月6日、名張市議会（会派 喜働）の議員3名が視察に訪れ、さんむエコノミックガーデニング推進協会および商工観光課から設立の経緯や活動報告等の説明を行いました。



学校給食センターについて 千葉県東金市議会

令和7年11月18日、東金市議会（会派 蒼政会および志政会）の議員および東金市職員11名が視察に訪れ、教育部施設整備課および学校給食センターから、新施設の特徴等の説明を行いました。

■文教厚生常任委員会 行政視察



令和7年10月29日・30日、委員9名参加のもと視察研修を行い、他自治体等が行う先進事例を学びました。

【研修地および研修テーマ】

- ・東京都福生市
「不登校総合対策について」
- ・組合立諏訪中央病院（長野県茅野市）
「院内助産について」

■令和8年度当初予算事前協議



令和7年12月16日・17日、新年度当初予算(案)について、常任委員会ごとに執行部から予算編成状況や主な事業等の説明を受け、各委員から質疑を行いました。

また、各委員から提案された予算編成にかかる要望については、執行部において検討いただくこととなりました。

■山武市と常総市の友好都市協定締結式



令和7年12月23日、茨城県常総市役所において、友好都市提携に関する協定の締結式が挙行され、山武市議会を代表して石川議長が出席しました。

（写真左から）中村常総市議会議員、神達常総市長、松下山武市長、石川山武市議会議員

■山武市消防出初式・消防フェア



令和8年1月12日、成東文化会館のぎくプラザおよび市役所駐車場において開催され、山武市議会議員が出席しました。

消防団員等の表彰が行われた式典のほか、放水体験や消防車両展示、消防団による一斉放水も披露されました。



前号の回答12件／

たくさんの回答
ありがとうございます!!
今後の広報業務の参考と
させていただきます

／山武市議会だより／

読者アンケート実施中!

今後の市議会だよりの編集に活かすため、
皆さまからのご意見・ご感想を募集しています。



／回答はこちら／



議会だより第79号に関するアンケート募集期限 >>> 令和8年3月31日(火)

※このアンケートでいただいたご意見等に対する回答は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。



※この日程は予定であり、今後変更
する可能性があります。

2 ／ 13 (金)	開会
2 ／ 17 (火)	議案の上程
2 ／ 18 (水)	提案理由の説明
2 ／ 20 (金)	一般質問
2 ／ 25 (水)	一般質問
2 ／ 26 (木)	一般質問
3 ／ 9 (月)	議案質疑 委員会付託等 総務建設常任委員会 文教厚生常任委員会 委員長報告 質疑・討論・採決 閉会

令和8年

第1回定例会

編集後記

今年には世界的なスポーツイベント
がほぼ切れ目なく続き、スポーツ好
きの私にとっては慌ただしい年とな
りそうです。

今月からは、世界のトップアスリ
ート達が競い合うミラノ・コルティ
ナ冬季オリンピックとパラリンピック
が始まります。

3月からは野球の国際大会WBC
が始まり、大谷翔平選手をはじめ
錚々たる選手が集まる侍ジャパンの
二連覇成るか、今からワクワクします。

そして6月には、サッカーのFIFA
ワールドカップが始まります。

精鋭集まる森保ジャパンが初優勝を
目指す熱戦は今から楽しみです。

さらに9月からは、アジア最大の
スポーツの祭典「愛知・名古屋アジ
ア競技大会」が開催されます。

市民の皆さまには、最後まで諦め
ずに戦う日本代表から勇気をもら
い、活力にしていただけだと思ひ
ます。みんなでスポーツを楽しみ、
感動を分かち合う一年にしましょう!!

議会だより編集委員会

委員長 玉置美津恵
副委員長 杉山 清
委員 長谷部竜作
小山 和典
鈴木健太郎
渡邊 健一



S

※次回は、5月発行予定です。

発行／山武市議会 編集／議会だより編集委員会 ホームページ <https://www.city.sammu.lg.jp>
〒289-1392 千葉県山武市殿台296番地 電話0475(80)1235 FAX0475(80)1233